

令和 7 年度第 1 回 丹後地域医療構想調整会議 概要

- 1 令和 7 年度から始まるかかりつけ医機能報告に関し、厚生労働省が 6 月に示したかかりつけ医機能の確保に関するガイドラインを資料 1 で説明、特に意見なし
- 2 2040 年を見据えた地域包括ケアのあり方について資料 2 で説明、今年度は丹後が重点地域として人材確保支援等の議論を進めていく。特に意見等なし
- 3 丹後構想区域対応方針の進捗状況について資料 3 で説明、特に意見等なし
- 4 病床適正化支援事業について 3 病院で計 21 床の削減を資料 4 で説明、特に意見等なし
- 5 今後の医療提供体制の整備について、北部医療センターの医師派遣が医療機能の分散につながっている、病院経営も人材確保も極めて厳しい、医療構想はまず府が案を示すのが各病院も受け入れやすい、病院も今後は在宅医療の取り組みを進めてはどうか、病院の再編・統廃合だけの議論ではなく必要な機能をどのように残すのかを議論すべき、将来像を具体的に数値化し複数パターン（案）を出して議論してはどうか などの意見が出された。